資料４

# 「与論町住生活基本計画（計画期間：令和４年度～令和 13 年度）」の体系（案）

## 住宅・住環境の問題状況

（1） 人口・世帯
- 人口は減少傾向、集落によって異なる人口動態
- 高齢化は着実に進行

（2） 住宅ストック
- 持家ストックが多く、100 ㎡以上が 3 割
- 築後 30 年以上住宅ストックが 5 割
- 空き家のうち活用の可能性があるものが約 7 割
- 高い老朽化した空き家の除却要望

（3） 住宅需要
- 高い一戸建て持家志向
- 中古住宅を選択する可能性がある層の存在
- 高い公営住宅需要
- 実家での同居や実家の近居を希望するＵターン予定者

（4） 住宅・住環境の評価
- 高い「住宅の老朽化」への不満度、「自然災害」への不安度
- 「地震に対する強さ」の重視傾向と対策の未実施
- 費用負担軽減のための支援要望
- 高い高齢期の住み続け意向と、手すり・段差や地震等の安全性、災害や事故等の緊急時対応への不安
- 子育て環境で重視するのは「住宅の広さ・間取り」、「住居費の負担」、「自然災害・火災の安全性」

## 住宅・住環境の課題

（1） 人口・世帯
- 人口・世帯の減少への対応
- 少子・高齢化への対応

（2） 住宅ストック・住環境
- 住宅ストックの拡充・有効活用
- 自然災害に強い住宅・住環境づくり

（3） 住生活に関する環境の変化
- 多様化する住宅困窮者への対応
- 新たな生活様式への対応

（4） 住宅市場
- 良質な住宅リフォームの推進
- 住宅の省エネルギー化の推進

（5） 町民の住意識
- 住宅の耐震性に対する不安への対応
- 空き家対策

## 基本理念

## 視点

- 居住者・コミュニティ
- 社会環境の変化
- 住宅ストック・産業

## 基本目標と施策

### 基本目標と基本的施策

#### 目標１　安全な住宅・住環境の形成

○災害に強い住宅、住環境の整備
- 耐風改修、耐震改修への支援等、災害に強い住宅づくりの支援制度の拡充
- 災害に強い住環境のための道路、公園、河川等の整備
- 公共施設等の防災性能の強化

○災害被災者の生活を維持する住宅支援
- 応急仮設住宅供給等、緊急対策体制づくり

○危険な空き家の除却
- 空き家の除却支援
- 特定空き家の認定、特定空き家等に対する措置の実施
- 空き家の適正管理推進

#### 目標２　多様な住宅ニーズに対応した安心して居住できる住宅・住環境の形成

○住宅確保要配慮者への対応
- 町営住宅の供給推進
- セーフティネット住宅等の居住支援の取組促進
- 空き家利活用のための支援

○町営住宅の適切な維持管理
- 町営住宅の適正管理
- 公営住宅等長寿命化計画に基づく長寿命化の促進

○住宅困窮者の居住の安定確保に向けた取組の促進
- 住宅バリアフリー改修の支援
- 公営住宅のバリアフリー化の推進

#### 目標３　持続可能な島づくりのための住宅・住環境の形成

○新たな生活様式に対応する住まい・住環境づくり
- ワーケーション等に対応する住宅・住環境整備

○移住定住の受け皿づくり
- 空き家改修の支援
- 短期滞在者向けのシェアハウス等の整備
- 空き家活用を活用した移住定住者向け住宅整備やお試し居住
- 空き家バンクの充実

○住宅の省エネルギー化の推進
- ＺＥＨや長期優良住宅等の省エネ型住宅の普及

### 基本的な施策を総合的・効果的に展開するための施策

○情報提供・相談体制の整備
- 情報提供体制の整備
- 相談体制の整備

○関係団体等との連携
- 県との連携
- 関係団体等との連携

### 重点施策

- 耐震診断・改修の促進
- 良質な町営住宅の整備
- 空き家活用による移住定住者向けの住宅整備

## 進行管理

### 指標